

1^{がつ} 給食だより



おうちの人と
いっしょによみましょう

1月24日から30日は、全国学校給食週間です。
この1週間は、様々な特別献立が登場します。
給食に関わるみなさんへ感謝する1週間にしましょう。

学校給食のあゆみを知ろう



学校給食の始まり

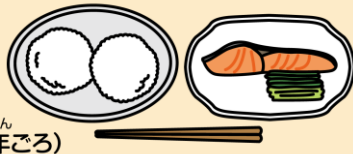
明治22(1889)年、山形県の忠愛小学校で、貧しい子どもたちへ食事を提供したのが始まりとされています。この学校は大督寺というお寺の中にあり、お坊さんたちが家々を回ってお経を唱え、いただいたお金や食べ物を使って食事を用意していました。

大正12年(1923)年には、子どもたちの栄養状態を改善するための方法として、学校給食が国から奨励され、各地へ広がりましたが、戦争による食料不足で中止せざるを得なくなりました。



おにぎり

や ぎかな
焼き魚
つけもの
漬物
めいじ ねん
(明治22年ごろ)



ごしき

五色ごはん
えいよう しる
栄養みそ汁
たいしやう ねん
(大正12年ごろ)



支援物資による給食の再開

戦後、子どもたちの栄養状態の悪化を心配する声が高まり、昭和21(1946)年12月24日にLARA(アジア救援公認団体)から給食用物資の寄贈を受けて、翌1月に学校給食が再開されました。当初は12月24日を「学校給食感謝の日」としていましたが、その後冬休みと重ならない1月24日からの1週間を「全国学校給食週間」とすることになりました。



ミルク

トマトシチュー
しょうわ ねん
(昭和22年ごろ)



コッパン・ミルク

たった あ
クジラの竜田揚げ
せん切りキャベツ
しょうわ ねん
(昭和25~30年ごろ)



バラエティー豊かな献立内容に

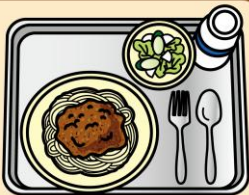
昭和29(1954)年に「学校給食法」が成立したことで、学校給食は教育活動として位置づけられるようになりました。主食はパンが中心でしたが、昭和51年に米飯(ごはん)が正式に導入されると、カレーライスや炊き込みご飯などが登場し、献立内容が充実していきました。



ミートスパゲッティ

ぎゆうにゆう
牛乳

フレンチサラダ
しょうわ ねん
(昭和40~50年ごろ)



カレーライス

ぎゆうにゆう しお
牛乳・塩もみ

たまご
ゆで卵
しょうわ ねん
(昭和51年ごろ)



このように学校給食の内容は、時代とともに変化していますが、いつの時代も変わらずに、「子どもたちが美味しく食べて、健やかに成長できるように…」といった願いが込められています。

カ合西小の給食室では...



8人の先生で860人分(カ合西小と天明中)の給食を作っています。給食を作るのは大変な仕事ですが、みなさんにおいしく食べてもらうために一生懸命がんばってくださっています。

給食週間にぜひ給食の先生方へ感謝の気持ちを伝えましょう。